

2005 年 1 月 19 日

Tempus LX CDMA-J と PRIMEPOWER / PRIMERGY の 接続検証結果報告書

株式会社 昌新
技術部

1. 作業実施概要

EndRun Technologies 社の CDMA 携帯基地局を時刻源とするタイムサーバー TEMPUS LX CDMA-J による , PRIMEPOWER 250(Solaris (TM) 8 OS 2/02) および PRIMERGY TX200 (RedHat EnterPrise Linux ES(v.3 for x86)) および PRIMERGY RX300 (Windows Server 2003) の時刻同期の動作確認を実施致しました .

2. 被検証装置

品名	型名	ファームウェア
Tempus LX CDMA-J	4003-0000	1.01



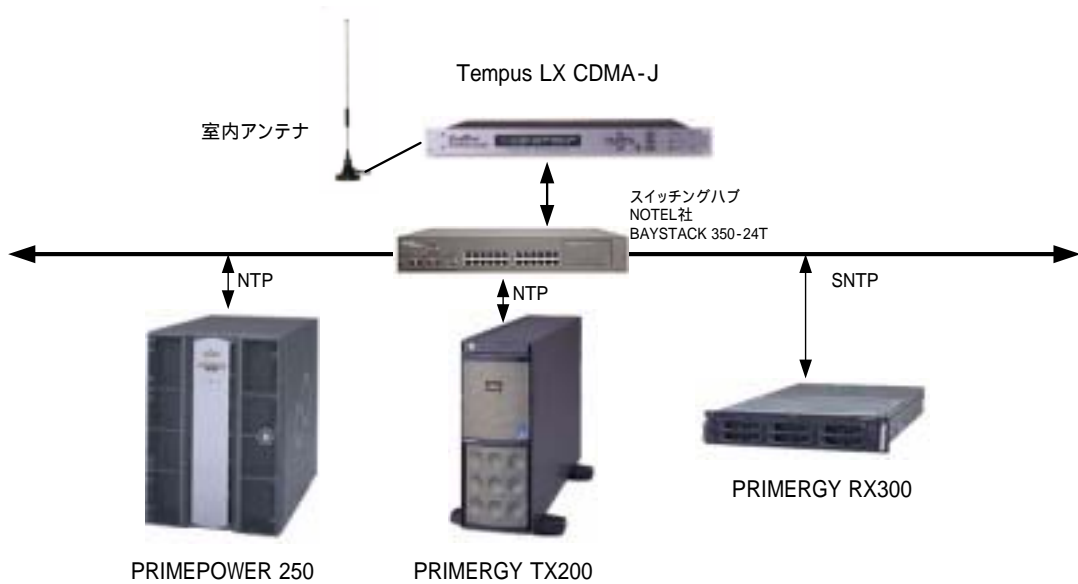
3. 作業期間

2004 年 12 月 13 日 14:00 ~ 20:00

4. 作業場所

FFC 新百合 21

5. 実施システム構成(概要)



1) PRIMEPOWER250 (Solaris 8 OS 2/02)

CPU : SPARC64V 1.1GHz

Mem : 4GB

Disk : 36GB x2

Op-Card : PW008FC2A x1 X6540A x1 X6541A x1 PGX64 x1

備考 : Primary LANポートへ接続

2) PRIMERGY TX200 (RedHat EnterPrise Linux ES(v.3 for x86))

CPU Xeon3.06GHz(2CPU)

HDD 36GB×3(アレイ/RAID5)

備考 : 内蔵DAT72ユニット増設済

3) PRIMERGY RX300 (Windows Server 2003)

CPU Xeon3.06GHz(2CPU)

HDD 73.4GB×3(アレイ/RAID5)

備考 : 内蔵DAT(DDS4)増設済み

4) Tempus LX CDMA-J (M/N: 4003-0000)

ファームウェア V 1.01

5) BAYSTACK 350-24T

スイッチングハブ NORTEL社

6. 検証項目

- 1) PRIMEPOWER250 の ntp.conf ファイルを設定し, xntpd を起動して, ntpq を使い Tempus LX CDMA-J に時刻同期することを確認する.
- 2) PRIMERGY TX200 の ntp.conf と step.ticker ファイルを設定し, service ntpd start してから, ntpq を使い Tempus LX CDMA-J に時刻同期することを確認する.
- 3) PRIMERGY RX300 の Windows Server 2003 の日付と時刻のプロパティからインターネット時刻タブを選択して, 自動的にインターネット時刻サーバーと同期するをチェックし, サーバーに Tempus LX CDMA-J を指定することで, 時刻同期が行われることを確認する.

7. 検証結果

室内アンテナを接続した Tempus LX CDMA-J が電源投入後数分で stratum 1 の状態になったことを確認のうえ, 上記検証項目を実施した.

いずれの項目においても, Tempus LX CDMA-J から正確な時刻が配信され, 正しい時刻に同期することを確認いたしました.

8. お問い合わせ先

株式会社昌新
情報システム営業部 (担当: 桜井)
TEL: 03-3270-5926
E-mail: IS@shoshin.co.jp
URL: <http://www.shoshin.co.jp/c/endorun/>

以上